

4がつのえんだより

太陽の子保育園 平成28年4月号

ポカポカと暖かな春の陽気に心もウキウキしてきますね。新しい部屋・友達を迎える子どもたちは、ソワソワしながらも期待に胸を膨らませているようです。

新しい出会いを大切にして、毎日を楽しく過ごせるように、職員一同、夢と希望がいっぱいの新学期をスタートさせたいと思います。この1年はどんな素敵なことが待っているのか今からとても楽しみです!!



お子さまたちが安心して楽しい保育園生活を送れますように、下記のことに配慮していただきますようお願いいたします。

- ◎早寝早起き、朝食をとる、排便をするなど、良い生活習慣を身につけましょう。
- ◎持ち物には、すべて名前をご記入ください。
- ◎動きやすい服装・靴にしましょう。
・ひっかかりが少ない服 ・体や足のサイズに合ったもの

毎朝必ず健康観察をお願いします

子どもたちは新しい環境や緊張のため、疲れが出やすくなります。普段と様子が違う場合、登園時に声をかけてください。

- 1 睡眠………睡眠は十分ですか?
機嫌は良いですか?
- 2 顔色、食欲……顔色は良いですか?
ご飯はいつもと変わらないですか?
- 3 肌のようす……ブツブツが出ていませんか?
- 4 全体………だるそうにいませんか?
下痢、便秘をしていませんか?

【ポイント】



補食について(4月より変更)

これまで降園時間が 18:30 を過ぎるお子様に、1食 50 円にて補食を提供させていただきましたが、平成 28 年 4 月より、料金を取らずに提供させていただくことになりました。

変更の理由

これまで補食代としていただいた 50 円分はしっかり提供させていただくよう努めて参りました。しかし、給食や午後のおやつの内容、お子様の体調などから、量を少なくしたり、内容を変更したりした方が良い場合も多々あり、今年度より料金をいただかない代わりに、この点を園側で調整させていただくように変更しました。ご理解の程よろしく申し上げます。
※遅番利用で補食が不必要な場合はこれまで同様、ご連絡ください。

4月の予定

- 6(水) 音楽指導(幼児)
- 8(金) チューリップ畑(4・5)
- 11~15 身体測定
- 12(火) 避難訓練
- 13(水) 春の健診
- 13(水) 体育指導(幼児)
- 15(金) 職員会議
- 19(火) 保育参加・懇談会(らいおん)
- 21(木) 心理巡回
- 21(木) 職員園内研修
- 22(金) お誕生日会
- 27(水) 調理保育(らいおん)
- 28(木) こどもの日会
- 30(土) 親子遠足

5月の予定

- 11(水) 音楽指導(幼児)
- 13(金) 調理保育(ぼんだ)
- 16~20 身体測定
- 16~20 職場体験(羽2)
- 17(火) 歯科検診
- 18(水) 保育参加・懇談会(くま)
- 20(金) お誕生日会
- 21(土) 園外職員研修
- 24(火) 避難訓練
- 25(水) 懇談会(ひよこ組)
- 26(木) 体育指導(幼児)
- 26(木) 職員園内研修

4/30(土)は親子遠足

午前 9:55 現地集合(予定)
昭和記念公園



詳しい内容は後日しおりを配布致します。

想像力を育てよう

「子育て支援 ひだまり通信」高山静子著(チャイルド本社)より

人の痛みがわかる人になってほしい、優しい人になってほしい。多くの親はそう願います。そのためには、幼児期の友達とのごっこ遊びが大切です。

想像する力は幼児期に伸びます

赤ちゃんは見立てたり、つもりになって遊ぶことはできません。1歳の後半ごろから、遊びの中に想像が少しずつ生まれ、3歳を過ぎると友達とイメージを合わせてごっこ遊びをするようになります。

1歳半~4歳ごろは想像力がぐんぐん育つ時期

- ・物を何かに“見立てる”
- ・やたらに“ひとりごと”が多い
- ・何かをやっている“つもり”になる
- ・“ごっこ遊び”が大好き



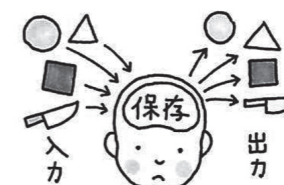
これらは想像力が育っている証拠

想像力はこんな力へとつながっていきます



想像力が未発達なままだと……

- ・融通がきかない、こだわりが強い。
- ・言われたことしかできない。
- ・習ったこと、体験したこと以外はわからない。
- ・自己中心的、相手の立場で考えることが難しい。
- ・自分で遊びや楽しみをつくり出すことができない。
- ・感謝や共感の気持ちがわからない。



情報入力・そのまま出力。
応用されることがない。

子どもは遊びながら想像力を伸ばします

想像力が伸びる時期の子どもは、盛んにひとりごとを言いごっこ遊びを繰り返します。人形一つで豊かに遊ぶことができるのが、この時期の子どもです。想像力が十分に伸びた子どもには、やがて知識欲の時代がやってきます。

想像力を伸ばす大人とは

・お友達ママ

「さあ、包丁で切りましょう」
「ケーキを食べるわね」
自分も子どもになって、いっしょに遊んじゃう。

・見守りママ

飽きたとき、求めてきたときに、ちょこっとアドバイス。

・のんびりママ

子どもの遊ぶ姿がだーい好き。早期教育には興味なし。ひらがなや、数、漢字などは、子どもが興味をもったときや、生活の中で自然に教えるようと思っている。
(操作しにくいイメージを与えすぎると、想像力の発達を妨げる場合もあります)

